「こども誰でも通園制度」に関する実施意向アンケート

施設名	園●●●	
法人名	●●●●株式会社	
担当者名	••••	
電話番号	000-000-000	

Q1 こども誰でも通園制度の実施意向について

★該当するものに1つ O (プルダウン)

	0	①令和8年4月からの開始を検討中(➡Q3&Q4へ)
		②令和8年4月は不可だが、令和8年度中の開始を検討中(⇒Q3&Q4へ)
		③令和8年度中は不可だが、令和9年度以降の開始を検討中(⇒Q2&Q3&Q4へ)
		④実施する意向はない(➡Q2を回答し、終了となります)

★①or②を選択した施設につきましては、後日市からご連絡を行う可能性があります。ご協力をお願いします。

Q2 (Q1で ③及び④) を回答した施設のみ回答) 「令和9年度以降の開始を検討中」及び「実施意向なし」を選択した理由は何ですか

★該当するものに 〇 (プルダウン 複数選択可)

①保育士等の従事者の確保が困難であるため
②市からの給付単価が低いため
③の歳児から2歳児までのこどもを受け入れることに不安があるため
④慣れていないこどもを受け入れることに不安があるため
⑤面積基準等の要件を満たしていないため
⑥実施しても、こども誰でも通園制度の利用者は多くはないと思われるため
⑦令和8年4月以降に、先行して実施した園の状況を把握した上で、判断したいため

④その他 の理由を教えてください(自由記述)

※Q1で③及び④を 選択した場合のみ回答

(Q1で ①及び②または③ を回答した施設のみ回答) 貴施設が実施を希望する年度・実施方法・利用方法・利用金額・受け入れ可能な歳児・提供可 Q3 能な時間帯などをお答えください。 あくまで参考として、現時点における各事業者様の意向をお伺いするものです。当質問に対 する回答が、今後の実施方法に影響を及ぼすものではありません。 ★実施希望年度をご回答ください(プルダウン) 令和8年度から ★実施方法について、該当するものに O (プルダウン) ③余裕活用型 (保育所、認定こども園、小規模保育事業所、 事業所内保育事業所のみ実施可能) ①一般型(在園児合同型) ②一般型(専用室独立型) 【実施方法の説明】 ① 一般型(在園児合同型)…専任職員を配置し、在園児と合同(同じ部屋)で預かる方法 ② 一般型(専用室独立実施)…専任職員を配置し、専用室で預かる方法 ③ 余裕活用型…既存の職員配置で在園児と合同(同じ部屋)で預かる方法 ※預かれる人数は配置基準内 ★利用方法について、該当するものに 〇 (プルダウン) 自由利用のみ 定期利用×自由利用 定期利用のみ 【利用方法の説明】 定期利用…利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的に利用する方法 自由利用…利用する園、月、曜日や時間を固定せず、柔軟に利用する方法 定期利用×自由利用…双方の利用を受け入れる方法 想定する時間帯(記入例) ★利用提供可能量(月)の数値・時間を入力 受入れ可能枠(クラス歳児) ※受入れを行わない歳児は空欄のままでお願いいたします
 0歳児人数
 時間
 週日数
 週数

 3人
 ×
 4時間
 ×
 3日
 ×
 4週
 =
 144
 人・時間

 I歳児人数
 時間
 週日数
 週数

 5人
 ×
 4時間
 ×
 3日
 ×
 4週
 =
 240
 人・時間
 時間数はイコールになります 672 人・時間 ★利用提供可能な時間帯の数値を入力 ※一日当たりの受入時間は合計4時間 ★こども一人1時間当たりの利用金額をご回答ください(プルダウン) 300円 ★現時点での障害児の受入の可否をご回答ください(プルダウン) 初回面談での判断による (Q1で ①及び②または③ を回答した施設のみ回答) 実施にあたり、懸念・心配していることはありますか Q4 懸念・心配していることがある施設のみ自由記述